

# オリジナル品種戦略による新たなすももブランド産地の確立

さがえ西村山すもも部会（寒河江市、河北町、朝日町、大江町）

## 1 受賞者の概要

さがえ西村山すもも部会は平成6年に設立し、現在は生産者146名、栽培面積約51haである。近年は毎年1～4ha程度栽培面積が増加しており、平成28年の販売量は約381tと、県内全体の約37%を占めている。販売単価は県内平均より約4%高く、部会員1人当たりの販売金額は年々向上している。



さがえ西村山すもも部会員

## 2 特色ある活動

### (1) オリジナル品種の育成による継続した長期出荷体制の構築

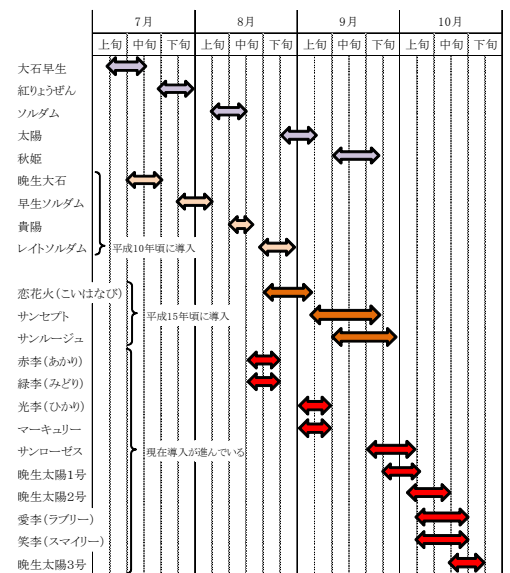
品種リレーにより出荷が途切れないようにするため、約15のオリジナル品種を開発したことにより、これまでより約1か月長い10月下旬までの切れ目のない出荷を可能とした。

### (2) ブランドの立ち上げによる販売強化

さがえ西村山の産地ブランドの立ち上げとして、キャッチコピーの作成や商標登録したデザインを活用した販促資材の作成、消費者や実需者の意見を重視した品種の選抜等を行った。これらの活動により、すもものイメージを覆す外観や食味の特徴を有するオリジナル品種は、高評価を得ている。

### (3) 設立を主導した就農研修生受入協議会（OSINの会）による若者定住と栽培面積の拡大

生産者の増加を図るため、毎年5名程度の研修生を受け入れており、これまでに約35名が県外から移住し、約15haの遊休農地等を活用して、すもも等の栽培に取り組んでいる。



品種別の収穫期（橙、赤矢印はオリジナル品種）



ブランド品種の「赤李」「緑李」「光李」

## 3 今後の発展方向

オリジナル品種戦略によるブランド強化を図り、すもも産地の発展と、地域の活性化を目指していく。



商標登録した部会共通デザイン